

◎エネルギー及びこれに関連する分野における研究開発のための協力に関する日本国政府とアメリカ合衆国政府との間の協定の有効期間延長に関する交換公文

(略称) 米国とのエネルギー等の研究開発協力協定の有効期間延長取極

平成	元年	四月二十八日	ワシントンで
平成	元年	四月二十八日	効力発生
平成	元年	六月 八日	告示

(外務省告示第二五八号)

目 次

米国側書簡	二四三九
日本側書簡	二四四一

(エネルギー及びこれに関連する分野における研究開発のための協力に関する日本国政府とアメリカ合衆国政府との間の協定の有効期間の延長に関する交換公文)

(米国側書簡)

(訳文)

書簡をもって啓上いたします。本長官は、千九百七十九年五月二日にワシントンで署名されたエネルギー及びこれに関連する分野における研究開発のための協力に関するアメリカ合衆国政府と日本国政府との間の協定の延長に関する両政府の代表者の間における最近の討議に言及するとともに、前記の協定は、同協定第十一条に基づき、千九百八十九年十一月一日まで延長されるものとするを、アメリカ合衆国政府に代わって提案する光栄を有します。

本長官は、更に、前記の提案が日本国政府にとって受諾し得るものであるときは、この書簡及びその旨の閣下の返簡が、両政府間の合意を構成するものとするを提案する光栄を有します。

本長官は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向かって敬意を表します。

千九百八十九年四月二十八日にワシントンで

国務長官に代わる ビーター・ジョン・デ・ヴォス

米国とのエネルギー等の研究開発協力協定の有効期間延長取極

Excellency,

I have the honor to refer to the recent discussions between the representatives of the Governments of the United States of America and of Japan concerning the extension of the Agreement between the Government of the United States of America and the Government of Japan on Cooperation in Research and Development in Energy and Related Fields, signed at Washington on May 2, 1979, and to propose on behalf of the Government of the United States of America that, pursuant to Article XI thereof, the said Agreement will be extended until November 1, 1989.

If the foregoing is acceptable to the Government of Japan, I have the further honor to suggest that this note and Your Excellency's note in reply to that effect shall constitute an agreement between the two Governments.

Accept, Excellency, the renewed assurances of my highest consideration.

For the Secretary of State

(Signed) Peter Jon de Vos

(U.S. Note)

Washington, April 28, 1989

米国とのエネルギー等の研究開発協力協定の有効期間延長取極

日本国大使 松永信雄閣下

一四四〇

His Excellency
Nobuo Matsunaga
Ambassador of Japan

(日本側書簡)

(訳文)

書簡をもって啓上いたします。本使は、本日付けの閣下の次の書簡を受領したことを確認する光栄を有します。

(米国側書簡)

本使は、更に、前記の提案が日本国政府にとって受諾し得るものであることを、日本国政府に代わって確認するとともに、閣下の書簡及びこの返簡が、両政府間の合意を構成するものとすることに同意する光栄を有します。

本使は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向かって敬意を表します。

千九百八十九年四月二十八日にワシントンで

日本国特命全権大使に代わる 野村一成

国務長官 ジェームズ・A・ベーカーⅢ世閣下

(Japanese Note)

Washington, April 28, 1989

Excellency,

I have the honor to acknowledge the receipt of Your Excellency's Note of today's date, which reads as follows:

"(U.S. Note)"

I have further the honor to confirm on behalf of the Government of Japan that the above proposal is acceptable to the Government of Japan and to agree that Your Excellency's note and this note in reply shall constitute an agreement between the two Governments.

Accept, Excellency, the renewed assurances of my highest consideration.

For the Ambassador Extraordinary
and Plenipotentiary of Japan

(Signed) Issel Nomura

His Excellency
James A. Baker III
The Secretary of State

(参考)

この取極は、昭和五十四年五月二日に署名された米国とのエネルギー等の研究開発協力協定（昭和五十四年二国間条約集及び条約集第二九八七号参照）の有効期間の平成元年十一月一日まで延長するものである。